

『地域密着型金融への取組み』について

備北信用金庫

当金庫では、平成15年3月に金融庁から公表された「リレーションシップバンキングの機能強化に関するアクションプログラム」、平成17年3月に同庁から公表された「地域密着型金融の機能強化に関するアクションプログラム」に基づき「地域密着型金融推進計画」を策定し、平成15年4月～平成19年3月の4年間に亘り推進を図って参りました。

今後においても当金庫は地域密着型金融への取組みを時限的なものではなく、恒久的なものとして位置づけ、従来のアクションプログラムの成果を分析し、今後とも皆さまのニーズや地域を取り巻く環境変化に対応しながら、持続可能なものとなるよう一層の質的向上を図り、実践して参ります。

(1) 地域密着型金融の推進に関する基本的な方針

当金庫は、「お客様に目を向けた仕事」を第一に考え、信用金庫の特性である地域密着と地域に根ざした裾野金融に徹して、お客様との信頼関係を築き多様化する各種ニーズにお応えできるよう業務活動に取り組んで参りました。

これからも当金庫は、地域と共に歩む信用金庫の原点を踏まえて、地域との関わり合いを大切に、地域金融機関としての役割を果たすためにも、資金供給者としての役割に留まらず、地域の情報ネットワークの中心となり、地元金融機関でなければ出来ない、独自性を発揮した業務を展開し、地域社会と共生しながら貢献し、お客様の満足度を追及することで、より付加価値の高い金融サービスをご提供できるよう、役職員一丸となって取り組んで参ります。

(2) 具体的な取組み内容。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

企業のライフサイクルに応じたきめ細かい支援は、地域密着型金融にとって不可欠な要素であり、引き続き企業の様々な成長段階に応じた審査機能を強化し、地域金融の円滑化支援を果たしてまいります。

(1) 事業再生に向けた積極的取組み

- ・岡山県中小企業再生支援協議会や中小企業診断士協会と連携し、企業の事業再生に積極的に取り組んでまいります。

(2) 創業・新事業支援

- ・「創業・新事業支援事後モニタリング」や外部機構と連携し、創業・新事業支援を積極的に推進するとともに、支援機能の強化を図ります。

(3) 経営改善支援

- ・企業再生支援委員会による経営改善支援と共に岡山県中小企業再生支援協議会、中小企業診断士協会との連携を図ります。

2. 中小企業に適した資金供給手法の徹底

担保・保証に過度に依存しない融資手法を拡充するために、取引先企業の将来性や技術力を的確に評価する取り組みを強化します。

(1) 目利き能力の向上と事業価値を見極める融資態勢

- ・目利き能力や経営改善支援のスキルアップを目的とした人材育成を行います。

(2) 担保・個人保証に過度に依存しない融資の推進

- ・原則無担保・第三者保証不要の「経営改善発展資金【ヒット】」「企業活性化特別融資【はばたき】」「商工会議所並びに商工会 会員向け特別融資制度」を推進します。

3. 持続可能な地域経済への貢献

ビジネス交流会等を通じて取引先企業に対し、販路拡大・受注確保など新たなビジネスチャンスを提供します。

(1) ビジネスマッチングの開催等により、企業の販路拡大、企業価値向上を支援します。

(2) 地域各種団体との連携・地方公共団体、商工会、大学等との連携を強化し、地域消費の向上や後継者育成、また地域振興・企業再生に向けた諸施策に積極的に関与します。

(3) 各種個人向けローン等の充実と手続きの簡便化を図り、多重債務の未然防止に努めます。

以上